

進路だより 友よ勉めん

～本校校歌3番の歌詞より～

札幌市立中島中学校 第12号

2026年（令和8年）10月5日（月曜日）発行

【第3回 進路希望調査の実施について】… 本日10月5日（月）配付

4月に3年生に進級し、あっという間に10月になり具体的な進路を選択する時期になりました。10月5日（月）に前期通知表が配付され、私立高校の単願・専願・推薦受験を希望する際の学習点が事実上決定します（公立高校の一般・自己推薦受験、私立高校一般受験は学年末評定を基に学習点が決まります。1月末に目安をお知らせ致します）。

今回の進路希望調査の記載内容を基に、生徒一人一人と学級担任が個別に教育相談（進路相談）を行います。日程については、後日担任からお知らせがあります。進路相談の進め方として、まず私立高校の受験校（専願・単願・推薦はもちろん、一般受験も含め）と公立高校の「自己推薦」の希望がある場合はその相談を行い、次に公立高校の「一般受験」の希望について相談を行っていきます。学級担任の準備もありますので、特別な事情がない限り期日までの提出をお願い致します。

⇒進路希望調査の提出締切 来週10月13日（火）

【公立高校の自己推薦を希望する場合】「自己推薦」は本人・保護者の希望で決定します

- 出願日程は一般受験と同じです
 - ・WEB出願は12月上旬開始
 - ・紙に印刷した願書は1月15日3学期始業式に中学校に提出
 - 学習点は学年末評定で決まります
 - 自己推薦書を願書と一緒に中学校に提出
 - 面接は2月9日（火）
- ※推薦受験の定員と適性検査や作文などの実施は受験校によって異なります。自分でしっかり調べて、準備して下さい。

自己推薦受験の出願等については左記のような内容になっております。WEB出願開始日と締切日は、現時点では発表されていません。

自己推薦出願の申出に係る校内締切は11月18日提出予定の次回第4回（最終回）進路希望調査とします。

自己推薦受験者に対して中学校としてできることは、面接の練習と自己推薦書の誤字脱字のチェックです。

面接で答える内容や自己推薦書の内容は自分でよく考え、準備・作成して下さい。

【公立高校入試における自己推薦とは？】 「自己推薦」の意味や重みを考えてください。

「自己推薦」はその名の通り、「自分自身を高校に推薦する」つまり自分がその高校の求める「生徒像」に合っていることをアピールすることが必要です。そのためには、まず、入学したい高校のことを、十分に理解している必要があります。自分が出願する高校は、どのような事に重点を置いて教育活動を進めていくのか（スクール・ポリシー）。それに見合う、どのような生徒を求めているのか（入学者の受入れに関する方針）。次に、自分が入学後にどのような学校生活を送りたいのかなど、明確な「ビジョン」（自分の意志・考え）を持つことが必要です。

また、自分はその高校に入学するために、中学校時代にはどのような活動をして、どんな努力をしてきたのかなどについても、自己推薦書や面接試験でアピールできるようにしておく必要もあります。

各高校や道教委・市教委のホームページから「入学者の受入れに関する方針等 一覧表」を調べましょう。自己推薦を希望する・しないは本人・保護者の希望によりますが、希望する場合は、事前に、学級担任に相談してください。そして、希望する学校のことを丁寧に調べて、明確な「ビジョン」もち、自信をもって「自分自身を高校に推薦できる」よう、準備を進めて欲しいと思います。

【学力テスト総合Bあさって7日（水）】今からでも、最善を尽くしてテスト対策を！